

<h1>取扱説明書</h1>	テレメータ 接点信号伝送用 <b>テレメータ変換器(構内回線)</b>	<b>HMT</b>
----------------	---	------------

◆◆◆◆◆

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

◆◆◆◆◆

## 概要

**主な機能と特長**

HMTは、接点信号1点を伝送することができるテレメータ変換器です。入力信号源には電源が不要です。(2線式) 入力接点に定電流を流すので、伝送ライン抵抗、避雷対策等による電流変化がありません。誘導ノイズによる誤動作防止回路内蔵です。調整箇所はありません。取扱いが容易な薄形プラグイン構造です。

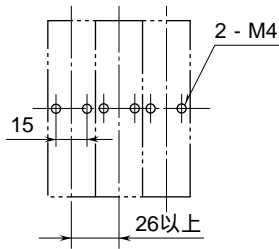
## 設置

設置には次のような場所をお選び下さい。

- 屋内で、周囲温度が-5 ~ +55 の場所
- 湿度が30 ~ 90 %RHで、結露しない場所
- 雨や水のかからない場所
- 腐食性ガス、粉塵や振動のない場所

取付は、壁取付またはDIN レール取付が行えます。壁取付は下図の要領で行って下さい。

### 取付寸法図(単位: mm)

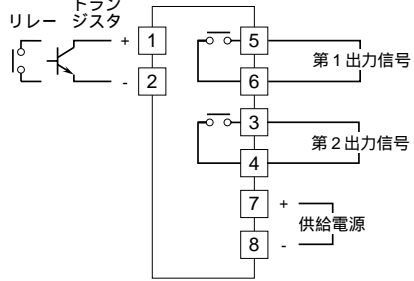


## 接続

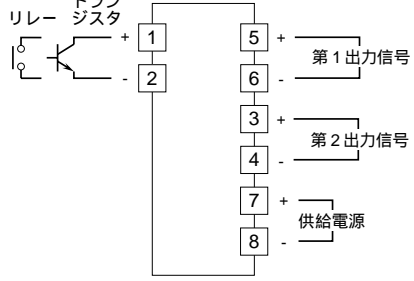
各端子の接続は右上図の要領で行って下さい。

## 端子接続図

HMT - 1



HMT - 2



## 点検

- 端子接続図に従って結線がされていますか。
- 供給電源の電圧は正常ですか。
- 端子番号 - 間をテストの電圧レンジで測定して下さい。
- 入力信号は正常ですか。
- 入力をONにして、- 間の配線を外し、テストの抵抗レンジで配線抵抗を測定して下さい。3k 以内であれば正常です。
- モニタランプは正常ですか。
- 入力がONであれば赤色、OFFであれば緑色のランプが点灯します。
- 出力信号は正常ですか。
- 入力をONにして、出力1, 2がONになれば正常です。ただし、オープンコレクタ出力の場合はテストで測定できない場合があります。検出電圧の高い(5 ~ 24 V)プザーチェッカ等で確認して下さい。

## 雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器<エム・レスタシリーズ>をご用意致しております。併せてご利用下さい。

## 保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。